



小中一貫校 南アルプス市立

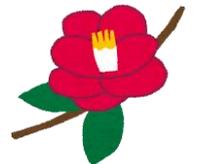


白根飯野小学校 学校だより

令和5年12月 1日 文責 河住悦久

感染症予防へのご理解とご協力をお願いします

師走を迎え、朝晩の冷え込みに冬の到来を感じるようになりました。今年は例年に比べ日中の寒暖差が大きく、体調管理が大変難しくなっています。インフルエンザもこれからが流行の時期を迎えます。中北管内のインフルエンザの感染も拡大傾向にあると報道されています。2学期も残すところ1カ月となりました。職員・児童ともにもう一度、基本的な感染予防対策の徹底を確認し、まとめとなるこの大切な期間を健康で充実したものにするように取り組んでいきたいと思えます。各ご家庭におかれましても、感染予防へのご理解とご協力をお願いいたします。



学びの質を高める授業をつくるための公開研究会

昨年度より本校は南アルプス市教育委員会より「学びの質を高める授業づくり」の研究推進校に指定され、今年度も子供たちが意欲的に学びに向かえるための授業、ICTを有効に活用する授業、子供たちが見通しをもって学びを深めることができる授業を目指して学校全体で授業研究に取り組んできました。11月17日（金）には、これまでの研究の様子を公開し、他校の先生方に4年生と5年生の授業を見ていただく公開研究会を実施しました。

当日は県内外から百名近い多くの先生方、学校関係者の方々が研究会に参加をしてくれました。授業後の研究会では多くの先生方から、今後の本校の指導に生かすことができる様々な視点からのご意見をいただきました。その中でも参加された先生方から4年生と5年生の子供たちの授業に意欲的に臨む態度や仲間と考えを交流して考えを深めていく力、ICTを活用する力等に数多くのお褒めの言葉をいただけたことを大変うれしく思いました。本校では今後も授業研究に真摯に取り組み、授業改善を図り、子供たちへの指導に生かしていきたいと考えています。



小中一貫教育 小中合唱交流会

11月10日(金)に小学生と中学生がお互いの合唱を聞き合うことで、合唱のすばらしさを味わい、豊かな創造力を育成することを目的として、今年も白根巨摩中学区の6年生と白根巨摩中学校の生徒が参加する合唱交流会を白根巨摩中体育館で行いました。

本校の6年生は白根東小学校の6年生とともに、「ビリーブ」「翼をください。」という2曲を少し緊張した様子でしたが一生懸命に歌っていました。中学校の校長先生から、「卒業までの残りの数カ月、小学校の最上級生として悔いのないように、小学校生活を精一杯がんばって過ごしてください。」とエールと温かいお言葉もいただきました。白根巨摩中学校区の小中一貫教育では「合唱」を特色ある連携として取り組んでいます。体育館に響く中学生の質の高い歌声、生徒全員が心一つにして真剣に物事に取り組む姿等、小学校の時に身近にいた先輩の成長した姿を見て、6年生も大変刺激を受けたのではないかと感じます。



あいさつ運動に取り組んでいます。

今年も市内一斉あいさつ運動に合わせ、11月6日から小中一貫教育の小中の連携の一つの取組として白根巨摩中学校の生徒会と本校の児童会が連携してあいさつ運動を行いました。

本校ではこの期間にだけでなく、気持ちの良いあいさつができる児童の育成に日常的に取り組んでいます。今年も5、6年生の上級生が毎日玄関先で率先して登校してきた下級生に朝のあいさつをする姿が見られています。「気持ちの良いあいさつができる学校」という伝統をこれからも学校の特色として引き継いでいきたいと思えます。



冬休みを前に今年もご家庭におけるお子さんのスマホ・ゲーム等の利用確認をよろしくお願いたします。

昨年度から保護者の皆様をお願いをして行っていたご家庭でのお子さんのスマートフォン・ゲーム等の利用状況の確認を冬休みを前にお願いします。今年度は保護者の皆様のご協力をいただく中でスマホに関する児童間のトラブルはかなり少なくなりました。ご家庭の管理下にあるスマホやゲームです。便利で楽しいものではありませんが、使い方を間違えるとトラブルや健康や生活習慣等にも影響を与えます。今年も冬休みを前に確認をよろしくお願いたします。

保護者の皆様にご確認いただきたい4つの大切なポイント

- ① 何をどのくらい使っているのか把握する。
- ② 動画や写真を投稿できるアプリを確認する。
- ③ 家庭のルールを作って実行させる。
- ④ 保護者向けの利用制限機能を利用する。



今年度も冬休み期間にアウトメディアの取組を行いたいと思います。内容等詳しくは冬休み前の保健だよりに掲載します。よろしくお願いたします。